



# ゆたたり

学校教育目標 「元気いっぱい 笑顔いっぱい とともに学び合う多良っ子の育成」

令和4年3月9日発行 文責 校長 副島 和久

## 12月 おにぎり弁当大作戦のその後・・・

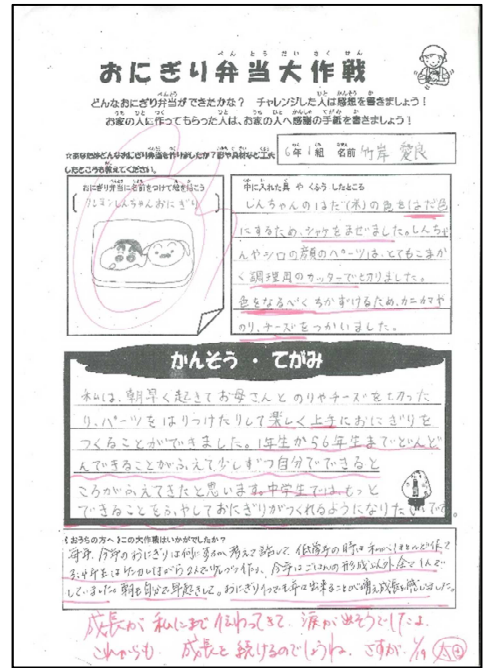
先日、多良小学校に太良町で「子ども食堂」なるものをボランティアで行いたいといった考えを持たれている町民の方が、学校を訪ねてくれました。昔、子どもさんが太良町内の小・中学校でお世話になって、とてもよくしてもらったので、何か恩返しをしたいとのことでした。家庭の事情で朝食や夕食が十分にとれない子どもたちがいれば、安価で食事を提供したいという「子ども食堂」の趣旨でしたが、それだけに限らず、高齢者の方や障害をお持ちの方などで、食事に困られていることがあれば、手助けしたいという思いもお持ちのようでした。まだ、分からないことだらけなので、いろいろな方のお話を聞きながら、考えていきたいとのことでした。

そこで、ふと思い出したのが、12月にご家庭の協力を得て、実施しました「おにぎり弁当の日」のことでした。この日の様子は、多良小学校ホームページのイベントギャラリー（12月24日）でも紹介したところですが、私もその後の感想用紙を読ませていただきました。給食担当の太田先生が全校児童分の感想用紙に目を通されて、コメントしてくださっています。この日の子どもたちの様子やご家庭の方の温かい関わりを思うと、「太良町は大丈夫！」だなあと感じました。

（字が小さくて申し訳ないですが、）右のカードは、6年生の竹岸さんとお家の方の感想です。多くの子どもたちに、「おにぎりづくりの楽しさ」や「親への感謝」など様々な気付きがあり、多くの家庭で「子どもたちの成長」や「頑張っていた子どもへのねぎらい」などの言葉がありました。太田先生のコメント付きでお戻しますので、もう一度、ぜひご覧ください。



学校HPもご覧ください



6年 竹岸 愛良さんの「おにぎり大作戦」感想カード

## 太良町教育委員会表彰

令和3年度に、各種大会やコンクールなどで顕著な成績を納めた12名の子どもたちが、太良町教育委員会から表彰を受けましたので、ここで紹介します。

- 【6年】 竹岸 愛良 さん、佐藤 真綾 さん、片山 葵羽 さん
- 【5年】 澁谷 心春 さん、陣内 美里 さん、田中 かのん さん
- 【4年】 大野 功貴 さん、牟田 悠亜 さん、梅崎 亮成 さん、中村 綾香 さん、増山 にこ さん
- 【3年】 川崎 茉実 さん

**表彰されました！ 多方面で活躍していますね！！**

## 全国教育美術展 入賞しました！

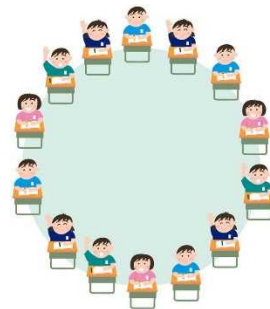
入選 4年 東嶋 洸 さん 佳作 4年 今泉 葉奈 さん



## 我が家の SDGs 川柳 & 写真コンテスト 入賞しました！

入選 4年 大石 結月 さん たくさんの 一人の色を大切に

入選 4年 牟田 悠亜 さん 持ってるかい マスクと財布とエコバッグ



## 社会を明るくする運動作文コンテスト

地区入選 5年 家田 悠一 さん

地区入選 5年 市山 律 さん

地区入選 5年 陣内 美里 さん



## 第20回 りんり俳句大賞 3学期の部 入賞しました！

小学生の部 銀賞 山内 徠愛さん だいこんが おいしくできた ゆうごはん

## 西日本新聞「ヤング川柳」に掲載されました！

1/29,2/5,2/19,2/26 の西日本新聞に掲載された子どもの作品を紹介します。

お題は「イメージ吟」と「ふんばる」と「掃除」でした。

【月間賞】4年 牟田 悠亜さんの作品は1月の月間賞にも選ばれました。

【一席】	どうしよう ドクロに語る恋話	4年 牟田 悠亜 さん
【次点】	プリンセス リンゴじゃなくてドリンクを	4年 山下 ひまり さん
【佳作】	スポーツのピクトグラムがふんばるよ	5年 黒岩 珠果 さん
【次点】	買い物で だいこん三本持たされた	5年 家田 悠一 さん
【次点】	ルンバよりおおくのごみをあつめるぞ	2年 中尾 元樹 さん
【一席】	しりとりで「ん」がついたからおわりだね	2年 諸熊 海竜 さん
【佳作】	ため息をのぞいてみたい万華鏡	5年 田中 かのん さん
【次点】	ぼたもちに こんなワクワクついてたら	4年 牟田 悠亜 さん



【一席】の2人に対する選者 真島久美子さんのコメント

### 4年 牟田悠亜さんの作品

「恋話」という甘酸っぱい句材が「ドクロ」によって全く違うものに変化しています。しかも上五が「どうしよう」という迷いです。まるで恋を成就させるために、なにかを差し出さなければならない取引のようですね。人魚姫に出てくる魔女が持っている薬のようなものでしょうか。

### 2年 諸熊海竜さんの作品

まさかこのイラストから、しりどりの「ん」が登場するとは思ってもみませんでした。3つのマリ一つ一つが言葉になっていて、それがつながっていると捉えたのでしょう。続きの言葉を連想するのではなく、ここで終わりだという潔さもいいですね。